

推進内容

- 総合的な学習の時間における学力の明確化
- 新たな単元の開発による授業実践
- 個に応じた指導の工夫
- 地域人材の活用
- 単元ごとの評価規準および評価方法の工夫

推進方法

- 授業実践により、研究の推進を図る。
 - 毎月第3週を研究授業週間とする。
 - 総合的な学習の時間や教科の授業を、年に1回は授業公開する。
総合的な学習の時間との関連を考えるために、教科の授業研究も行う。
 - 撮影した研究授業のビデオを活用し、反省会を充実させる。
児童一人一人の学習の様子を中心に協議し、個に応じた指導のあり方を探る。

() 実践研究の内容

- 単元名 「ふるさと わが町 パート3 一町の安全 発見」(3年、3学期)
- 単元目標
自分の身近な町の安全について、疑問に思ったり、興味をもったりしたことから課題を見つけ、進んで調べようとする。
自分の住んでいる町の安全や、くらしの安全を守る人々の働きについて、調べたことを、自分なりに整理し、わかりやすく表現することができる。
「安全」について、調べたことや考えたことをもとに、自分にできることは何かを考え、共に生きていくことや、自分で行動することの大切さに気づく。
- 単元構造図 (全 40時間)



